

平成30年度

岡山県真庭保健所運営協議会定例会

日時：平成30年10月18日（木）

場所：真庭地域事務所 3階大会議室

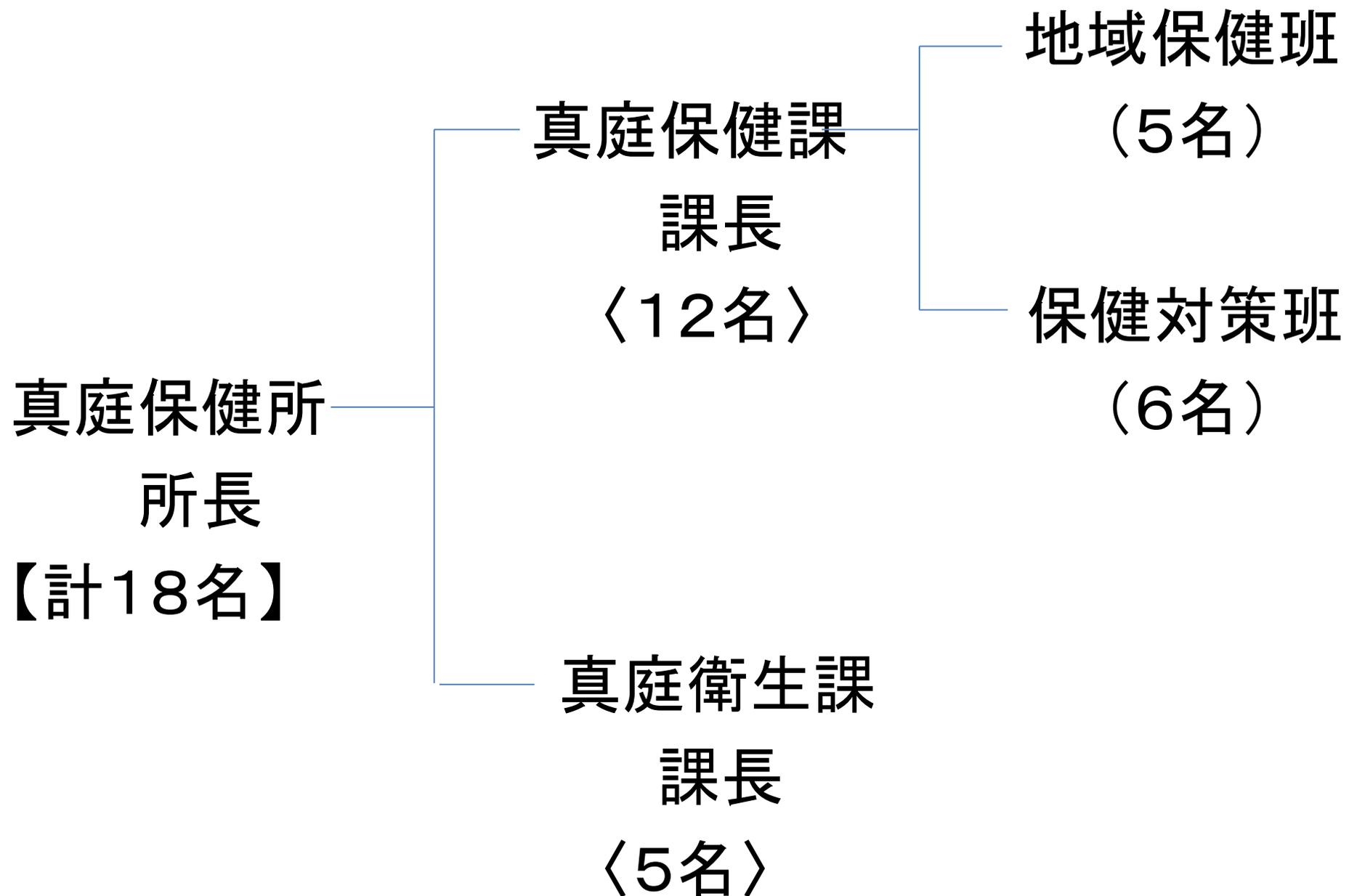
保健所の概要について

平成21年4月1日から岡山県の保健所は

従来の**9**保健所から**5**保健所**4**支所に再編されています。
(岡山市、倉敷市の保健業務はそれぞれ各市の保健所で)

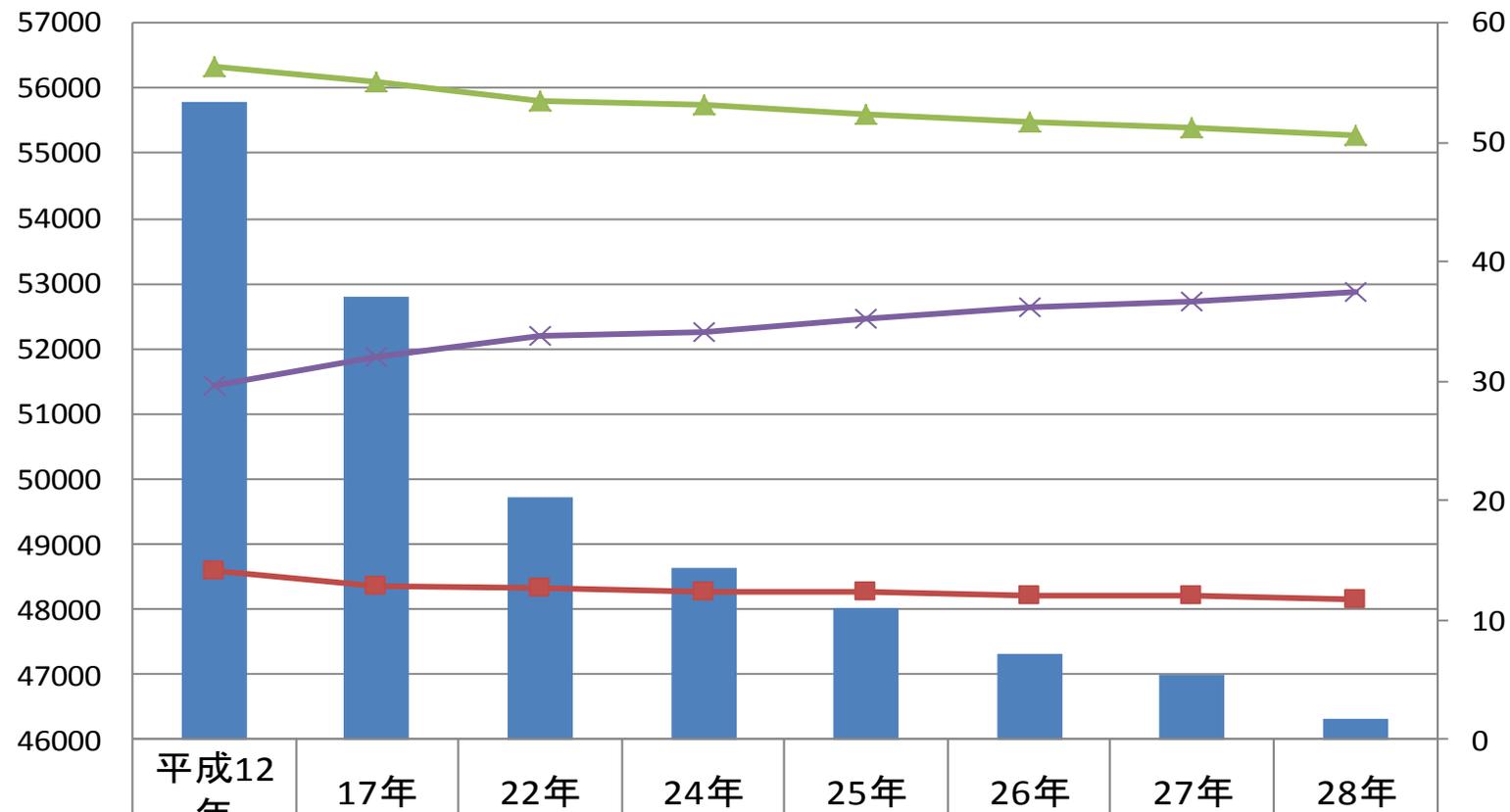


真庭保健所組織の概要



真庭保健所管内の 人口等の概況

管内人口及び年少人口・生産年齢人口・老年人口割合の推移

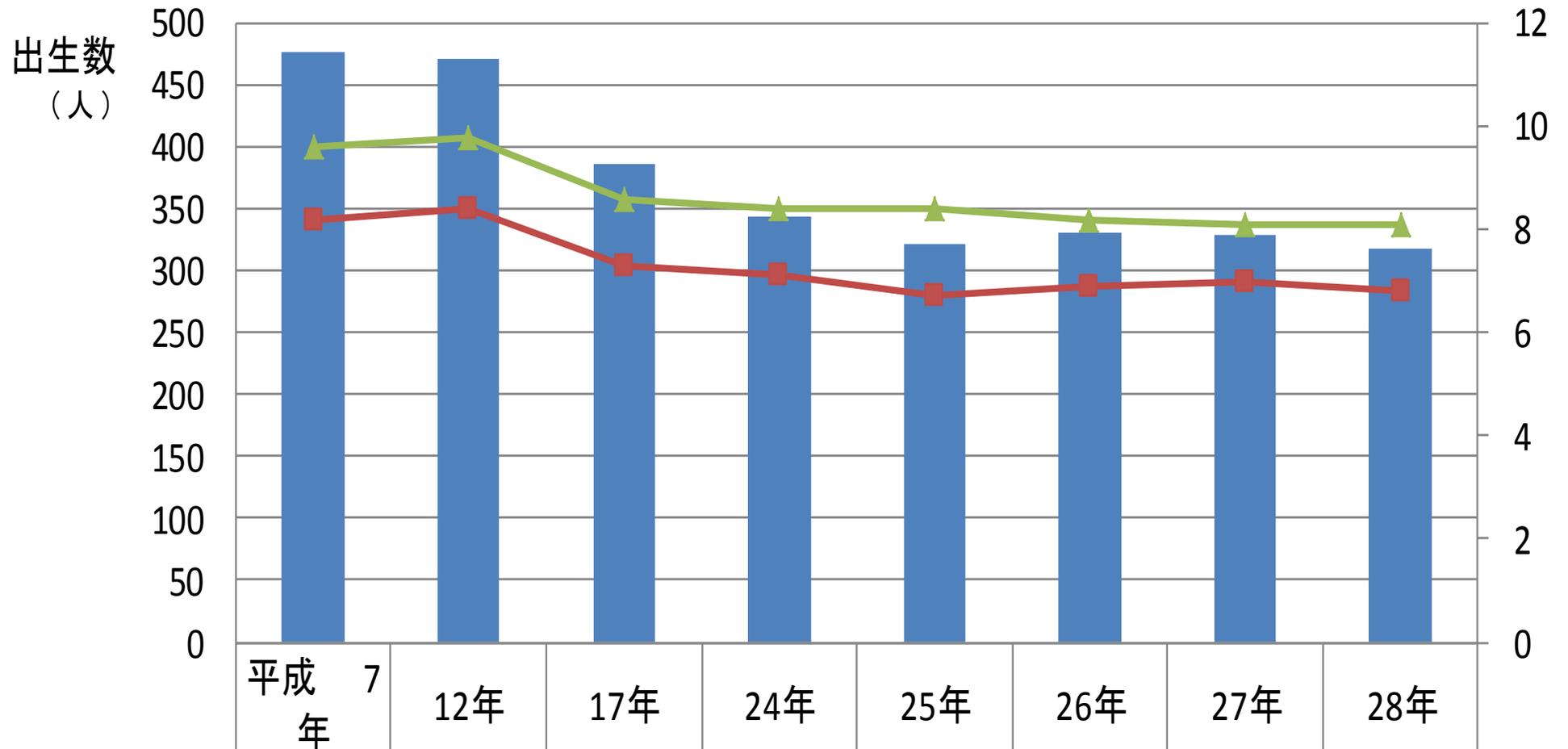


■管内総人口(人)	55798	52801	49708	48639	48025	47323	46990	46315
■年少人口割合(%)	14.1	12.9	12.7	12.3	12.3	12.1	12.0	11.8
▲生産年齢人口割合(%)	56.3	55.1	53.5	53.2	52.4	51.7	51.2	50.6
×老年人口割合(%)	29.6	32.0	33.8	34.2	35.2	36.2	36.7	37.5

管内人口は毎年減少しており、老年人口割合は毎年増加している。

※ 岡山県統計調査課 「毎月流動人口調査(年報)」
(H12年、H17、H22年は国勢調査結果) より

出生数及び出生率の推移



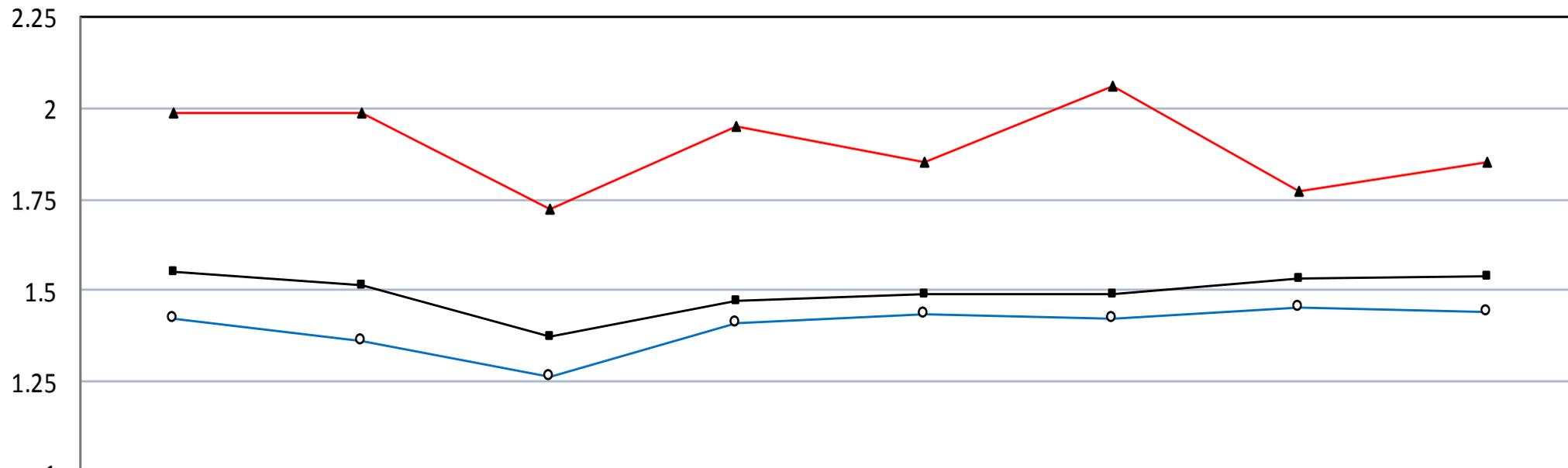
	平成7年	12年	17年	24年	25年	26年	27年	28年
■ 圏域出生数	476	471	386	343	322	330	328	317
■ 圏域出生率	8.2	8.4	7.3	7.1	6.7	6.9	7.0	6.8
▲ 岡山県出生率	9.6	9.8	8.6	8.4	8.4	8.2	8.1	8.1

※厚生労働省 人口動態調査より

平成28年の出生数は317人、前年より11人減少。人口千対の出生率は6.8で、前年と比較0.2%減少、県平均の8.1より1.3ポイント低い。

合計特殊出生率の推移（平成28年まで）

合計特殊
出生率



	平成7年	12年	17年	24年	25年	26年	27年	28年
▲ 圏域	1.99	1.99	1.72	1.95	1.85	2.06	1.77	1.85
■ 岡山県	1.55	1.51	1.37	1.47	1.49	1.49	1.53	1.54
○ 全国	1.42	1.36	1.26	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44

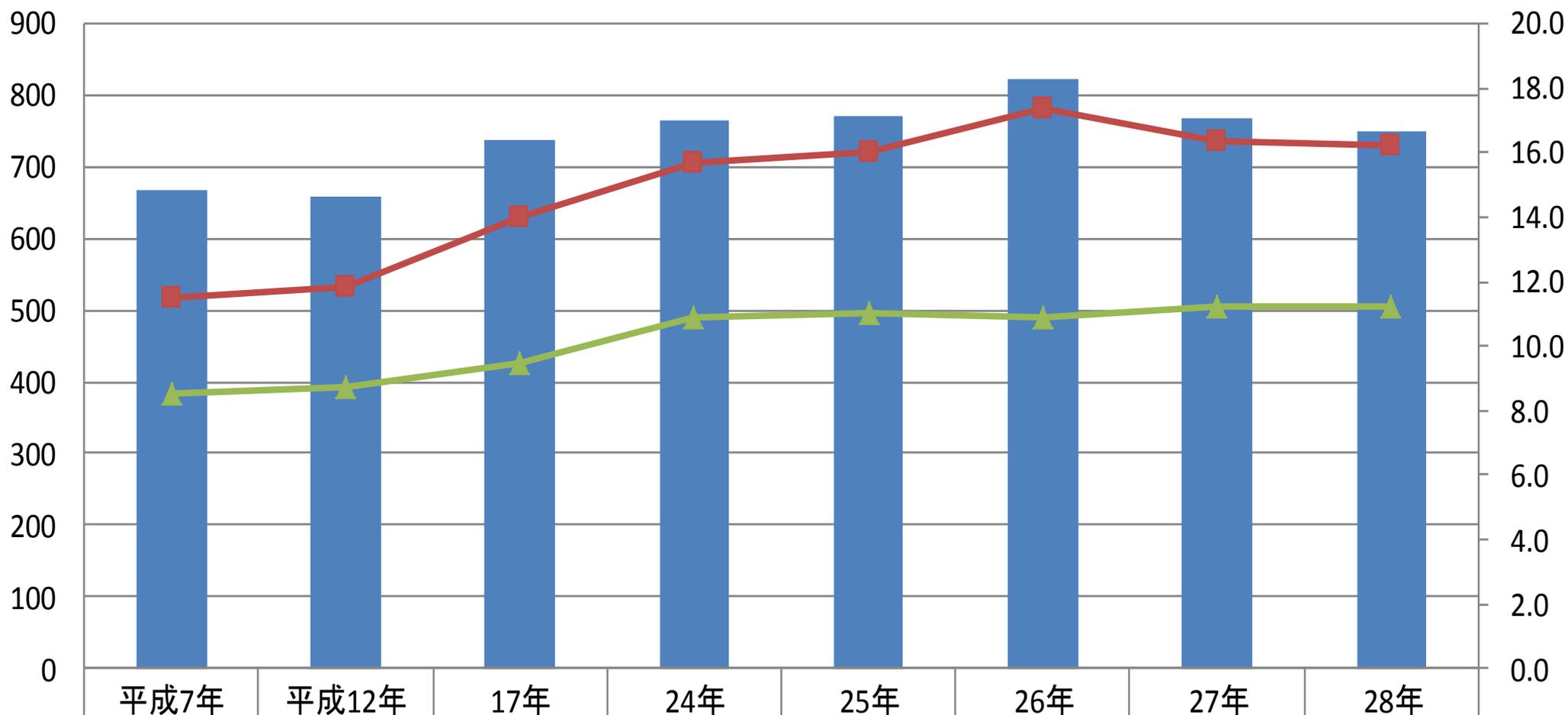
※平成28年の人口は岡山県毎月流動人口調査、出生数は平成228人口動態調査の数値により算出している。厚生労働省の数値とは異なる場合がある。

平成28年の合計特殊出生率は1.85で、前年より0.08高くなっている。県平均の1.54と比較すると0.31高い。

死亡数及び死亡率の年次推移（人口千対）

死亡数
(人)

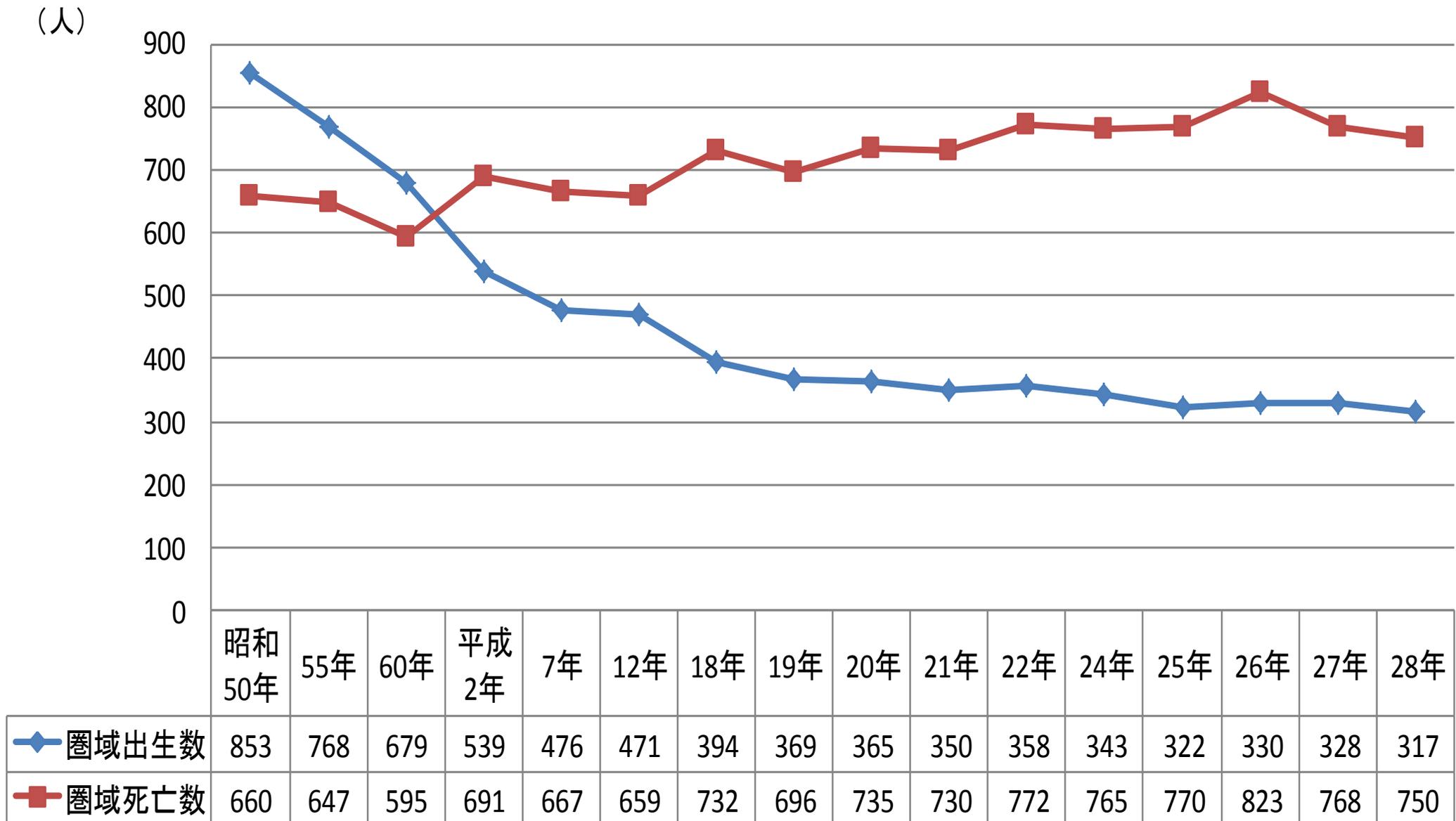
死亡率



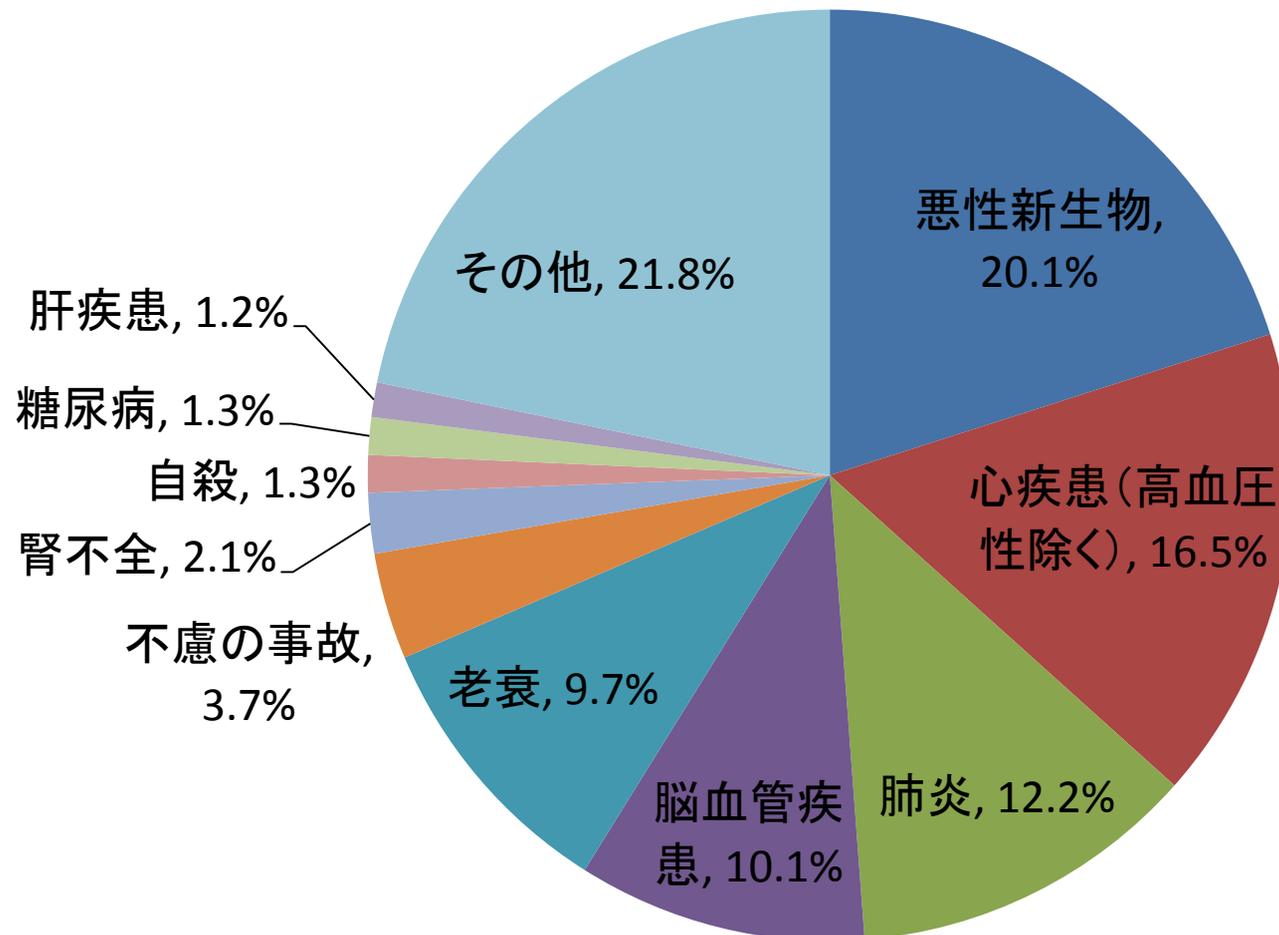
■ 圏域死亡数	667	659	737	765	770	823	768	750
■ 圏域死亡率	11.5	11.8	14.0	15.7	16.0	17.4	16.3	16.2
▲ 岡山県死亡率	8.5	8.7	9.5	10.9	11.0	10.9	11.2	11.2

平成28年の死亡数は750人で、前年の768人から18人減少し、死亡率は16.2で県の11.2と比べ5.0高い。

出生数及び死亡数の推移

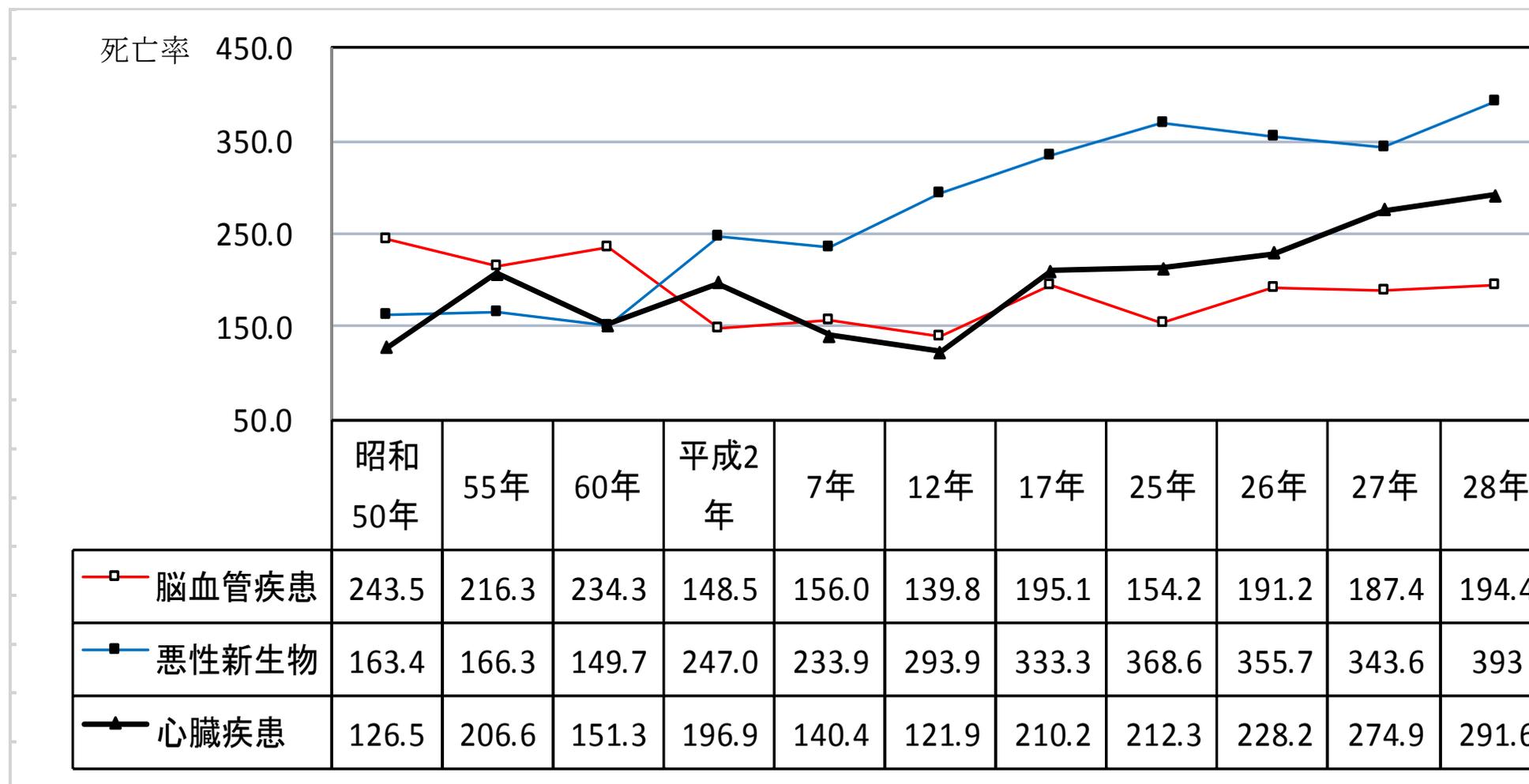


平成28年の主な死因の内訳 (管内)



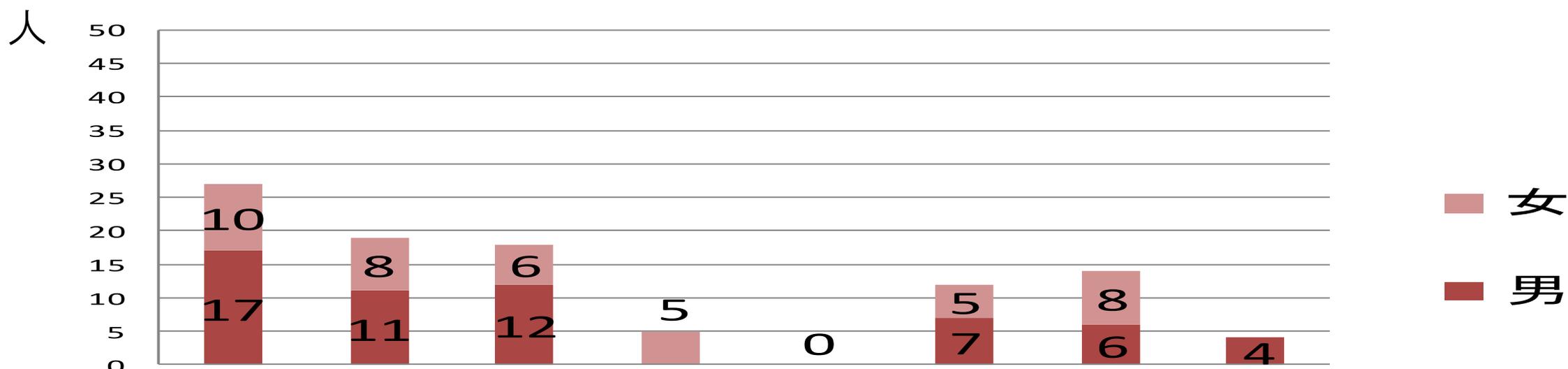
総死亡数 7 5 0 人中最も高い死因は、悪性新生物の20.1%(死亡実数157人) 第2位は心疾患で16.5% (実数124人)、第3位は肺炎で12.2%(死亡実数92人)第4位は脳血管疾患で10.1%(死亡実数76人)である。

主な死因別死亡率の年次推移 (人口10万対)



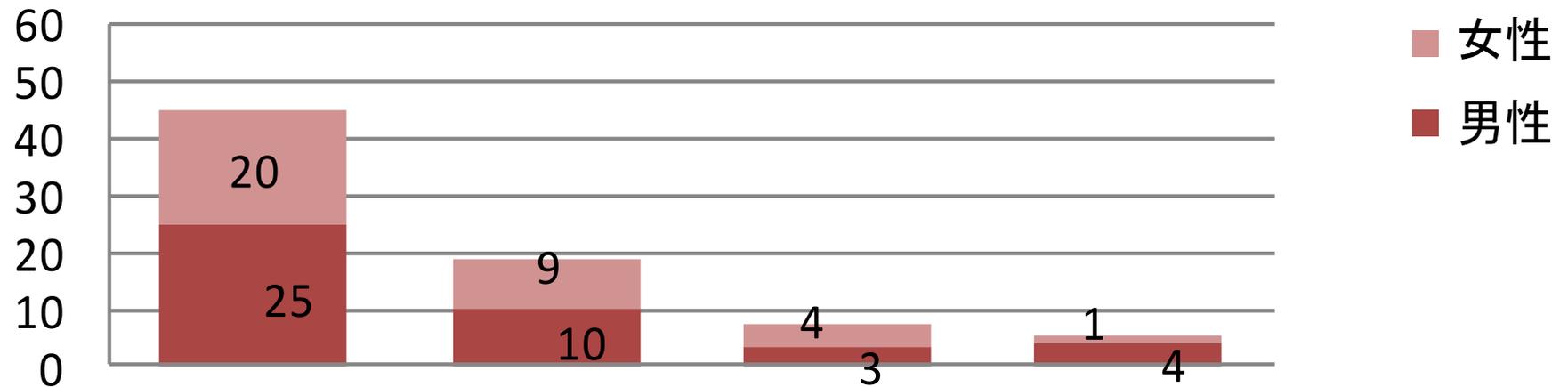
3大成人病の死亡率は、悪性新生物が昭和60年代から死亡順位の第1位であり、その後も増加し、平成28年では人口10万対で339.0（死亡実数157人）である。心疾患は267.7（死亡実数124人）。脳血管疾患は164.1（76人）となっている。近年、悪性新生物を原因とした死亡数及び死亡率の増加が顕著である。

平成28年悪性新生物主な部位別・年代別死亡状況（管内）



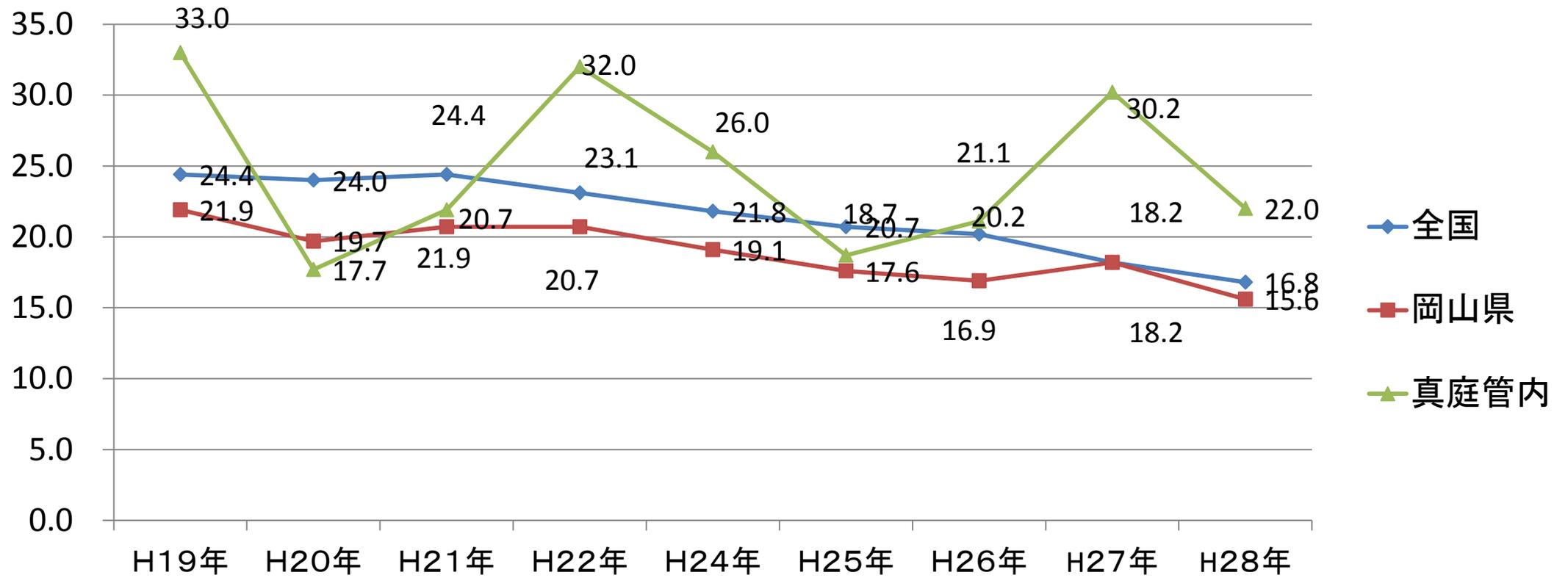
	気管支肺がん	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	肝がん	膵がん	前立腺がん
30代以下	0	0	0	1	0	0	0	0
40代	0	0	0	1	0	0	0	0
50代	1	1	2	0	0	0	0	0
60代	5	1	3	0	0	1	3	0
70代	7	6	3	0	0	3	3	1
80代以上	14	11	10	3	0	8	8	3
合計	27	19	18	5	0	12	14	4

平成28年脳血管疾患部位別・年代別死亡状況（管内）



	脳梗塞	脳内出血	くも膜下出血	その他
40代	0	1	1	0
50代	0	0	0	0
60代	1	3	1	1
70代	5	4	2	1
80代以上	39	11	3	3
合計	45	19	7	5

自殺率の推移(人口10万対)



真庭保健所管内自殺者総数の推移(単位:人)

	H19年	H20年	H21年	H22年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
男	12	9	11	14	10	5	3	13	7
女	5	0	0	2	2	4	7	2	3
計	17	9	11	16	15	9	10	15	10

岡山県保健医療計画

○第8次岡山県保健医療計画について

- ・ 岡山県保健医療計画は、県政の最上位計画である「新晴れの国おかやま生き生きプラン」を踏まえ、限られた医療資源を有効・効率的に活用しながら、住民・患者の視点に立った医療情報の提供や、疾病の予防から治療・リハビリテーション、介護まで、より良質なサービスの提供の確立を目指すことを基本理念としている。
- ・ 本県においては、平成23年4月に計画期間を平成27年度までとする第6次岡山県保健医療計画を策定したところであるが、平成30年度から岡山県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画と計画期間と一致させる必要があることから、平成28年4月に計画期間を平成29年度までの2ヶ年とする第7次岡山県保健医療計画を策定した。
- ・ これにより、平成30年4月に策定された第8次岡山県保健医療計画の計画期間は、平成35年度までの6ヶ年となり、3年計画である岡山県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画の見直しに合わせ、中間見直しを行うこととされている。

○第8次岡山県保健医療計画の策定状況について

真庭保健医療圏関係

- ・ 第1回真庭圏域保健医療対策協議会 平成29年5月25日(木)
- ・ 第1回真庭圏域地域医療構想調整会議 平成29年5月25日(木)
- ・ 第2回真庭圏域保健医療対策協議会 平成29年7月20日(木)
- ・ 第3回真庭圏域保健医療対策協議会 平成29年10月26日(木)
- ・ 第2回真庭圏域地域医療構想調整会議 平成30年1月18日(木)

県関係

- ・ 第1回保健医療計画策定協議会 平成29年3月21日(火)
- ・ 第2回保健医療計画策定協議会 平成29年7月4日(火)
- ・ 第3回保健医療計画策定協議会 平成29年10月3日(火)
- ・ 第4回保健医療計画策定協議会 平成29年11月27日(火)
- ・ 第5回保健医療計画策定協議会 平成30年2月20日(火)
- ・ 岡山県医療審議会 平成30年3月13日(火)

真庭保健課

平成29年度事業実績 平成30年度事業計画

健康危機管理(平成29年度実績)

○感染症対策研修会

社会福祉施設職員等を対象にした感染症対策研修会 1回 73人

○在宅療養中の重症難病患者に対する取り組み

災害時要援護者リストの作成及び市へのリスト提供

(対象者:真庭市22人、新庄村0人)

災害時要援護者への緊急医療支援手帳等による防災啓発

○精神保健福祉

市村、精神科医療機関をはじめとする関係機関と連携し、緊急対応に至らないよう、日頃から保健福祉活動を進めた。

健康危機管理(平成30年度計画)

○健康危機管理地域連絡会議・新型インフルエンザ地域連絡会議
関係機関と有機的な連携を図るための連絡会議

(12月予定(真庭地域事務所))

○感染症対策研修会

社会福祉施設職員への結核及びインフルエンザ対策研修会

(11月開催予定(勝山文化センター))

○感染症患者等移送ネットワークに係る研修会

(12月開催予定(真庭市消防本部))

○在宅療養中の重症難病患者に対する取り組み

災害時要援護者リストの作成及び市村へのリスト提供

災害時要援護者への緊急医療支援手帳等による防災啓発

○精神保健福祉

精神保健実務者会議等の開催を通じ、関係機関との連携強化を進め、緊急対応発生の未然防止を図る。

感染症対策(平成29年度実績)

○結核対策

登録患者(H29.12末)	2人
新規患者(H29年)	4人
DOTS	実6人、延36人

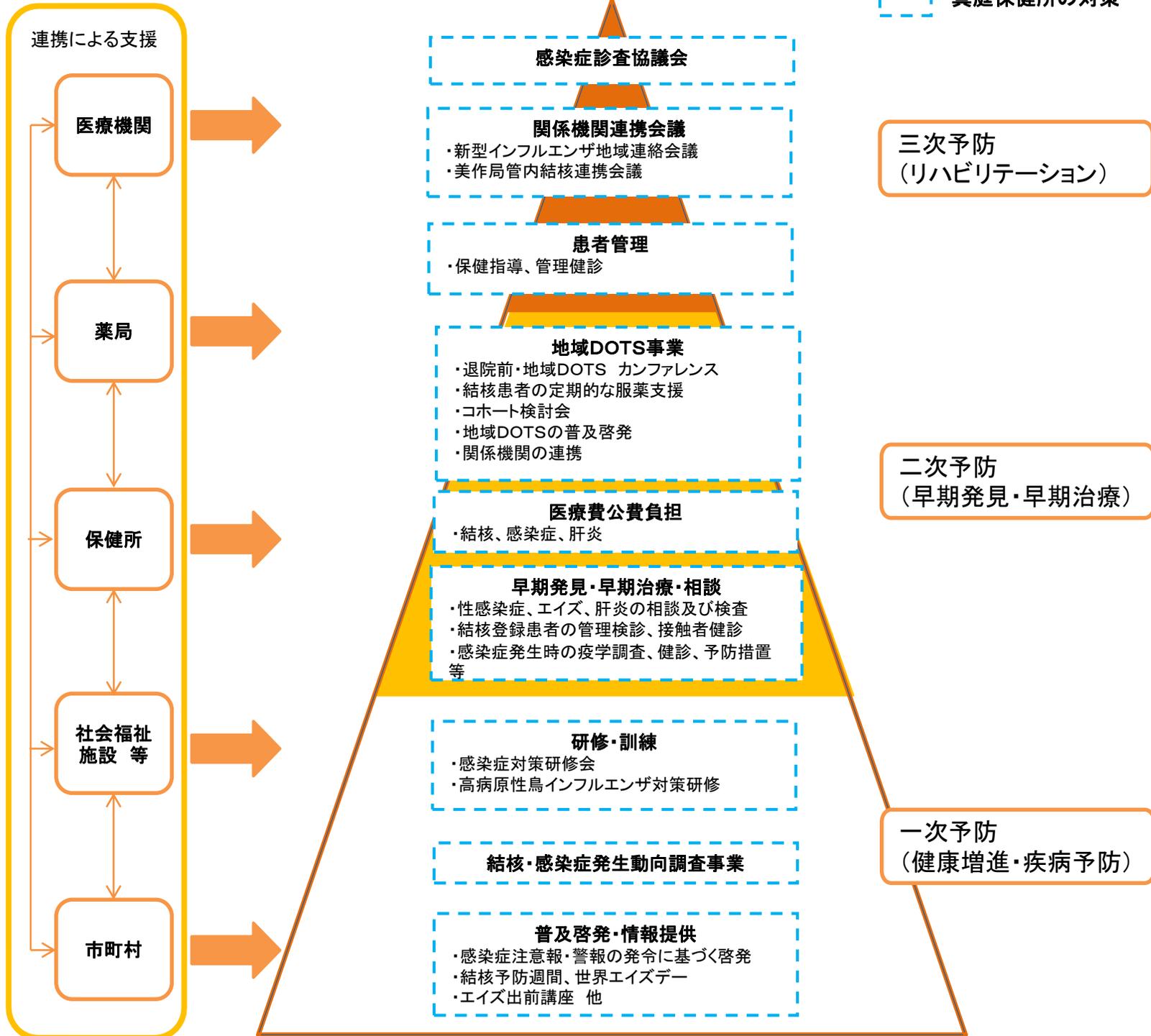
○施設内集団感染対応

インフルエンザ	2施設
ノロウイルス	0施設

○エイズ等性感染症対策

HIV抗体検査	7件	性感染症検査	7件
エイズ出前講座			3回
世界エイズデーキャンペーン啓発			

平成30年度 真庭保健所管内 感染症対策



個別支援: 相談(家庭訪問・面接・電話)、関係機関との連携の推進

平成30年度 事業計画及び実績

- 感染症診査協議会結核部会
毎月第2・4火曜日(美作保健所)
- 関係機関連絡会議
 - ・新型インフルエンザ地域対策会議
1回/年予定
 - ・美作局管内結核連携会議
H30.6.11(津山中央病院)
- 結核対策(地域DOTS)
 - ・退院前・地域DOTSカンファレンス
 - ・定期的な服薬支援
 - ・コホート検討会 1回/年予定
 - ・岡山晴れ晴れDOTS手帳の活用
- 早期発見・早期治療・相談
 - ・健康相談 毎月第3火曜日
 - ・夜間エイズ検査
H30.6.5(検査普及週間)
H30.12.4予定(12/1世界エイズデー)
- 研修・訓練
 - ・感染症対策研修会 H30.11月予定
 - ・感染症患者等移送ネットワーク研修会 H30.12月予定
- 普及啓発・情報提供
 - ・世界エイズデーキャンペーン啓発
 - ・エイズ出前講座 予定
 - H30.7.12 中和小学校学校
 - H30.9.26 真庭高等学校落合校地
 - H30.11.14 勝山高等学校蒜山校地
 - H30.12.14 勝山中学校
 - H31.1.25 天津小学校

結核対策(平成29～30年度)

○管内の状況

- ・結核登録患者(H30年1月～9月末) 4人(65歳以上 3人)
- ・新規患者(H29年) 4人(65歳以上 3人)
- ・結核罹患率(10万人対)(H29年) 8.8(概数、【県:11.1 国:13.3】)

○地域DOTS推進事業

医療機関等と保健所が連携して結核患者の服薬を支援することにより治療の完遂を図るとともに、薬剤耐性結核菌を防止し結核のまん延防止を図るために地域DOTSを行ってきた。

H25年度から、全結核患者に対して行っており、地域DOTSの一層の推進を図る。

- 1 退院前・地域DOTSカンファレンス
- 2 定期的な服薬支援
- 3 コホート検討会での服薬支援計画の評価・見直し
- 4 地域DOTSの普及啓発
- 5 全結核患者に対して地域DOTSを実施するため、地域の医療機関
・薬局などと連携する。

難病対策(平成29年度実績)

- 難病医療福祉相談 1回 11組 17人
- 在宅難病患者・家族の集い 2回 37人
- 災害時要援護者台帳整備 登録者数 22人
- 真庭市災害時要援護者に関する連絡会議 1回6人
- 保健相談 訪問実18人、面接189人、電話26人
- 特定医療費支給事業 患者数 360人(H29年度末 延人数)
 - ①パーキンソン病 67人
 - ②潰瘍性大腸炎 36人
 - ③後縦靭帯骨化症 26人
 - ④全身性エリテマトーデス 18人
 - ⑤特発性拡張型心筋症 15人
- 特定疾患治療研究事業 患者数 12人

平成30年度 真庭保健所管内難病対策の取り組み

岡山県の難病対策

① 福祉施策の充実

※ 実施主体市村

市村等関係機関と連携した
相談支援

② 地域における保健・医療・福祉の充実と連携

・訪問相談・指導事業
・医療福祉相談
・在宅難病患者・家族の集い
・訪問相談員育成事業
・在宅療養支援計画策定
・評価事業（ケース会議）
・災害時支援

③ 医療費等の助成

医療費公費負担

連携による支援・普及啓発・情報提供

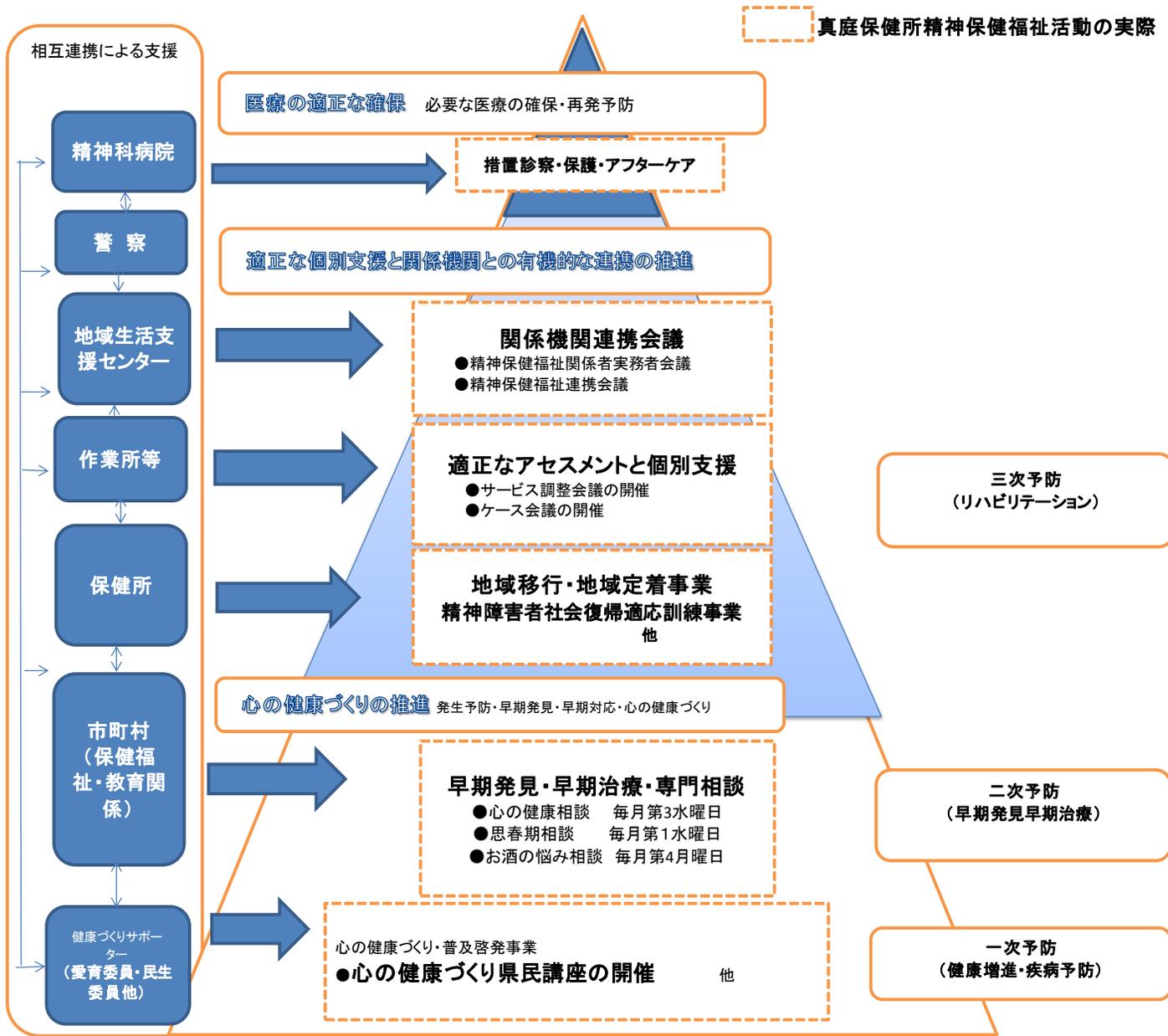
平成30年度事業計画及び実績

- 在宅難病患者・家族の集い(年2回)
 - ・H30.8.30(湯原)
 - ・H30.11.2予定(久世)
 - 医療福祉相談(年1回)
 - ・H30.9.10(勝山)
 - 災害時支援
 - ・「難病患者災害時要配慮者リスト」及び「難病患者災害時個別支援シート」の作成
(災害時要援護者台帳整備 登録者数19名の更新及び新規対象者作成中。)
 - ・「人工呼吸器及び在宅酸素療法患者のための個別支援計画」の作成
 - 在宅療養支援計画策定評価事業
 - 市村との難病患者災害時要援護者に関する連絡会(予定)
 - 在宅難病患者支援者研修会(予定)
 - 訪問相談・指導 随時
 - 医療費公費負担
 - ・更新(H30.6～)
 - ・新規申請等 随時
 - ・受給者360名(H30.3.31現在 実人数)
- ※対象疾患:331疾患(H30.4.1時点)

精神保健福祉(平成29年度実績)

- 精神保健相談
(心の健康相談、思春期心の保健相談、酒害相談他)
- ひきこもり予防支援事業
- 自殺予防対策・アルコール関連問題の普及啓発活動
- 地域移行地域定着の推進
- 精神障害者緊急対応・処遇困難事例への連携支援
- サービス調整会議への参画(67回)
- 真庭地域精神保健福祉実務者会議(年2回)
- 美作県民局地域移行推進協議会・研修会(年2回)
- 心の健康づくり県民講座(児童思春期テーマ:1回:45人)

真庭保健所管内 精神保健福祉活動の取り組み



<精神保健福祉体制づくり>

- 処遇困難ケースへの対応 ⇒ 保健福祉サービス調整推進会議の開催 個別支援の実際
- 管内精神保健福祉関係機関との連携の推進

平成30年度事業実績及び計画

- サービス調整会議 随時
個別事例のケアマネージメント 随時
- 緊急対応事例 (H30. 9月末) 2件
(23条: 1件、24条: 1件)
- 関係機関とのネットワークづくり
 - ・精神保健福祉実務者会議 (年1~2回実施)
 - ・真庭地域精神保健福祉に関する連絡会議 (年1回)
- 地域移行 (美作局管内)
 - ・推進協議会・研修会 (年2回)
- 岡山県精神障害者アウトリーチ事業 (H30年9月末現在 県北3病院 3事例実施)
- 専門相談 左記のとおり
- 心の健康づくり県民講座
- 真庭市精神保健福祉事例検討会
- 様々な対応や個別対応を充実し、人材の育成

健康づくりの推進(平成29年度実績)

1 第2次健康おかやま21の推進

市村健康づくり行動計画見直し推進支援 2回
健康づくりの普及啓発 2回

2 健康生活環境整備

(1) 「栄養成分表示の店」登録事業

巡回指導 40店 表示店合計 64店 (H30.3.31現在)

(2) たばこ対策

禁煙・分煙実施施設認定(H30.3.31現在 232施設)

たばこからの健康影響普及講座事業 3回

3 給食施設指導強化事業

給食施設管理者研修会 1回 46施設 48人

給食施設従事者研修会 2回 43施設 56人

巡回指導 20施設

4 食品表示関係事業

(1) 虚偽誇大広告に関する相談 相談 1件

食品表示基準(保健事項)の相談・指導 相談 4件

(2) 栄養成分表示見とく(得)事業

あなたの食生活お支えし隊養成講座 1回 16人

まちなか講習会 2回 69人

5 食育の推進

(1) 食を育む環境整備

真庭地域食育推進協議会 2回 43人

(2) 栄養士会等と協働した食育活動

食育SATシステムを活用した栄養相談 1回 53人

6 健康増進・栄養業務推進会議 4回 35人

7 栄養相談事業 (個別)延べ171人 (集団)延べ50人

8 糖尿病等生活習慣病予防事業

元気がすてき栄養展 101人、栄養改善協議会リーダー研修会 23人

9 糖尿病予防戦略事業 真庭市糖尿病予防戦略会議への参画 1回

10 がん対策 乳がん子宮がん検診受診促進事業 出前講座 1回 150人

がん検診の受診率向上及び精度管理

11 データヘルス推進モデル事業、特定健診保健指導受診率向上等市村支援

真庭市データヘルス計画策定支援 1回

新庄村データヘルス計画策定支援 5回



12 地域・職域保健連携事業

地域・職域連携推進会議 1回 14人 健康出前講座 2回 60人

13 愛育委員の育成と強化

総会及び研修会 1回 337人 理事会 6回 65人

リーダー研修会 1回 25人

思春期の心とからだの講演会 1回 150人

14 栄養改善協議会の育成と強化

総会及び研修会(新任研修) 1回 168人 理事会 5回 24人

リーダー研修会 1回 23人 元気がすてき栄養展 1回 101人

15 愛育委員・栄養委員合同研修会

真庭版地域のお母さんがすすめる健康支援事業 検討会 1回 14人

実践報告会 1回 55人

たばこ対策の状況

真庭保健所管内禁煙・完全分煙実施施設登録数

平成30年3月31日現在

施設種別	認定施設登録数
保健・福祉・医療施設	64
官公庁	31
教育関係機関	45
文化・運動施設	21
公共交通機関	1
娯楽施設	7
飲食店	30
一般企業	30
その他	3
合 計	232

糖尿病予防戦略事業(地域密着生活習慣改善サポート活動) 元気がすてき栄養展(第7回)

H29.9.22(マルイアルティ店)



栄養委員さんと栄養士会真庭支部の皆さんと生活習慣病予防の食生活を普及・啓発しました！



健康づくりの推進(平成30年度計画)

1 第2次健康おかやま21セカンドステージの推進

(1) 地域課題である高血圧・糖尿病等の生活習慣病を予防するため
健康食習慣の普及啓発

(県目標値:食塩摂取量の減少1日8g、野菜摂取量の増加1日350g)

(2) 市村健康づくり計画推進支援

2 健康生活環境整備

「栄養成分表示の店」登録事業

栄養士会と協働したガイドマップの活用及び新規店開拓

たばこ対策 禁煙・分煙実施施設の認定

たばこからの健康影響普及講座事業(小中学校4回実施予定)

3 給食施設指導強化事業

管理者研修 (H30.11.27)、従事者研修(H30.11.13)

4 地域の特性を活かした食育の推進

(1) 真庭地域食育推進協議会 第1回 H30.6.21 第2回 H31.2.21

(2) 栄養改善協議会・栄養士会等と協働した食育活動

5 管内市村健康増進・栄養業務推進会議 2回

6 栄養相談事業 難病患者等

7 糖尿病等生活習慣病予防事業

元気がすてき栄養展 H30.9.19、栄養改善協議会リーダー研修会 H30.8.21

8 糖尿病予防戦略事業 糖尿病予防対策検討会議

9 がん対策 乳がん子宮がん検診受診促進事業

がん検診の受診率向上及び精度管理

10 データヘルス推進事業、特定健診等受診率向上に向けた市村支援

11 地域・職域保健連携推進事業

連携推進会議の開催、健康出前講座（第1回40名）

12 愛育委員の育成と強化

総会及び研修会 理事会 リーダー研修会

13 栄養改善協議会の育成と強化

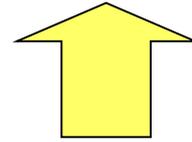
総会及び研修会（新任研修） 理事会 リーダー研修会

14 愛育委員・栄養委員合同研修会

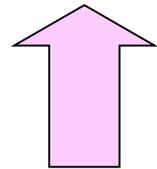
真庭版地域ですすめる健康支援事業 検討会 研修会



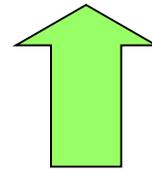
元気が素敵！健康真庭の実現



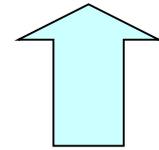
県民の自主的な健康づくりへの取り組み
ヘルスプロモーションの推進



市村



保健所



関係団体

住民参加の健康づくり
各種の保健事業
健康を支援する環境づくり

県民健康調査・分析
市村の健康づくり推進支援
関係団体等との連携
広域的・専門的保健事業
健康を支援する環境づくり

健康づくり活動への
積極的な参加と支援

母子保健活動(平成29年度実績)

1 管内の母子保健体制充実に向けた支援

- 母子保健評価事業(母子保健連絡会議等) 2回
- 地域療育体制の推進(真庭市トータルライフ支援プロジェクト
ワーキンググループへの参画等) 3回
- 周産期ハイリスク母子支援連携会議 1回
- 子育て地域包括システム検討会議 9回
- 母子健康包括支援研修会 1回42人

2 子どもの健やか発達支援事業

- 子どもの発達支援相談の開催 4回 8人

3 未来のパパ&ママを育てる出前講座等推進事業 実施2校

4 家庭訪問(小児慢性特定疾病・ハイリスク乳幼児等)31件、

電話・面接47件、ケース会議への参画18回

5 市村要保護児童対策協議会への参画

代表者会議4回、実務者会議11回

6 不妊治療支援事業 37件

平成(年)	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
助成件数	36	36	44	53	32	37	37

母子保健活動(平成30年度計画)

1 管内の母子保健体制充実に向けた支援

- 母子保健評価事業検討会(母子保健連絡会議)
- 地域療育体制の推進(真庭市トータルライフ支援プロジェクトワーキンググループへの参画)
- 周産期ハイリスク母子支援連携会議の開催 2回(9/18, 1月)
- 母子健康包括支援センター(はぐくみセンター)の推進
- 母子健康包括支援研修会の開催 1回

2 子どもの健やか発達支援事業

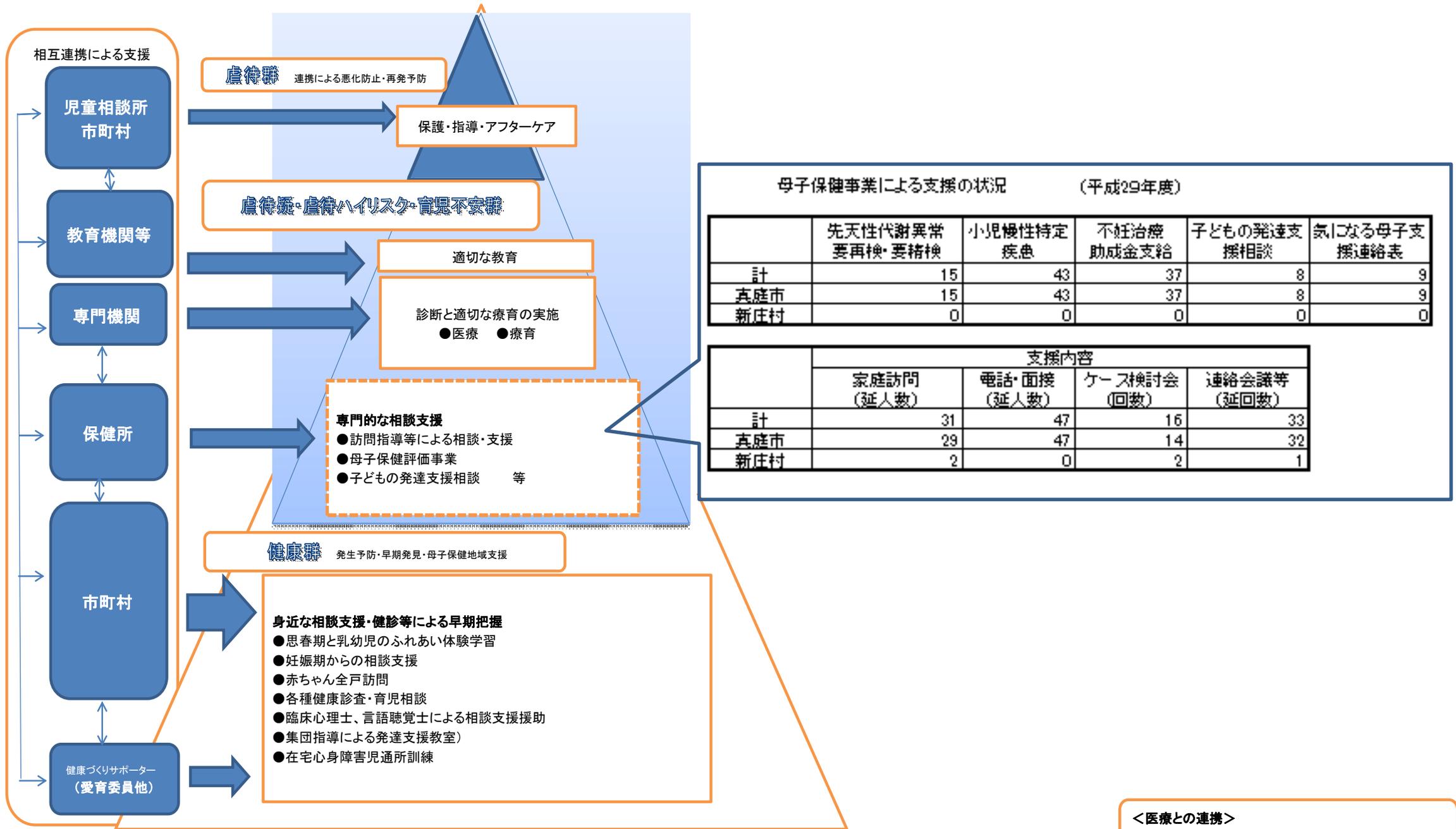
- 子どもの発達支援相談の開催 4回(6/19,9/5,12/4,2/27)

3 未来のパパ&ママを育てる出前講座等推進事業 2回(7/13,10/23) (中学・高校生を対象に実施)

4 家庭訪問(小児慢性特定疾病・ハイリスク乳幼児等)、面接相談、電話相談、ケース会議への参画

5 市村要保護児童対策協議会への参画、代表者会議、実務者会議

6 不妊治療支援事業



<母子保健体制づくり>

- 母子保健事業評価事業 ⇒ 市村母子保健連絡会等の開催
- 切れ目のない母子支援 ⇒ 周産期ハイリスク母子支援連絡会議の開催
- 処遇困難ケースへの対応 ⇒ 保健福祉サービス調整推進会議の開催、ケース会議への参画
- 未来のパパママを育てる出前講座等推進事業

<医療との連携>

- 周産期ハイリスク母子支援連絡会議

<福祉との連携>

- 要保護児童対策協議会への参画
- 自立支援協議会障害児部会への参画
- トータルライフ支援プロジェクト(市)への参画

歯科保健活動(平成29年度実績)

「真庭の子どもたちの歯を守ろうプロジェクト」

(H29～30年度地域振興事業調整費事業)

- 1 乳幼児健診の問診票・歯科健診結果等のデータ分析(岡山大学に委託)
- 2 管内歯科保健関係者による子どもの歯科保健対策の検討
 - (1)ワーキンググループによる検討会 3回 25人
 - (2)各市村における歯科関係者会議の開催
真庭市 2回 32人 「まにわ歯っぴープロジェクト」共催
新庄村 2回 19人
- 3 むし歯予防のためのリーフレット等、啓発媒体の検討
- 4 歯科保健関係者研修会 1回 32人



歯科保健活動(平成30年度計画)

「真庭の子どもたちの歯を守ろうプロジェクト」

(H29～30年度地域振興事業調整費事業)

1 管内歯科保健関係者による子どもの歯科保健対策の検討

(1)ワーキンググループによる検討会(5/10)

(2)各市村における歯科関係者会議の開催

真庭市 2回(6/28, 1月)

新庄村 1回(12月)

2 歯科保健関係者研修会の開催 1回(11/29)

乳幼児健診や保育の現場から話題提供・グループワーク

3 乳幼児の家族・地域住民のための普及啓発

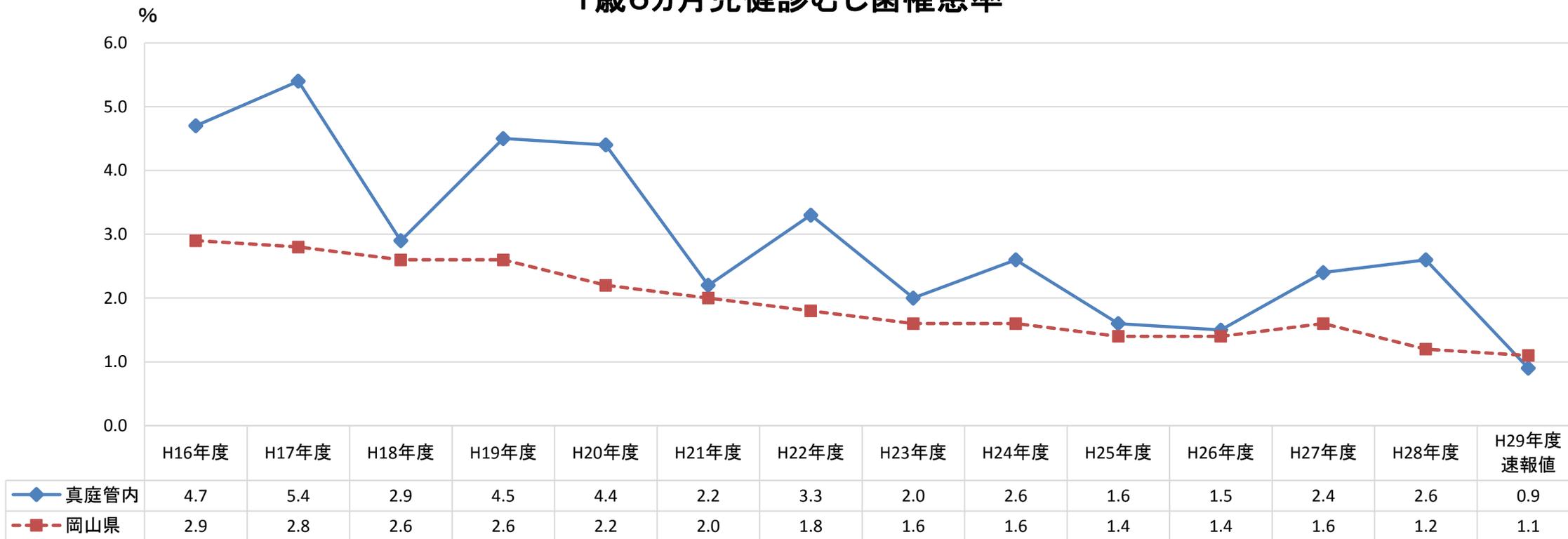
(1)講演会・講座の開催 5回(10/11,11/6,11/8,11/12,12/16)

(2)啓発資材を活用

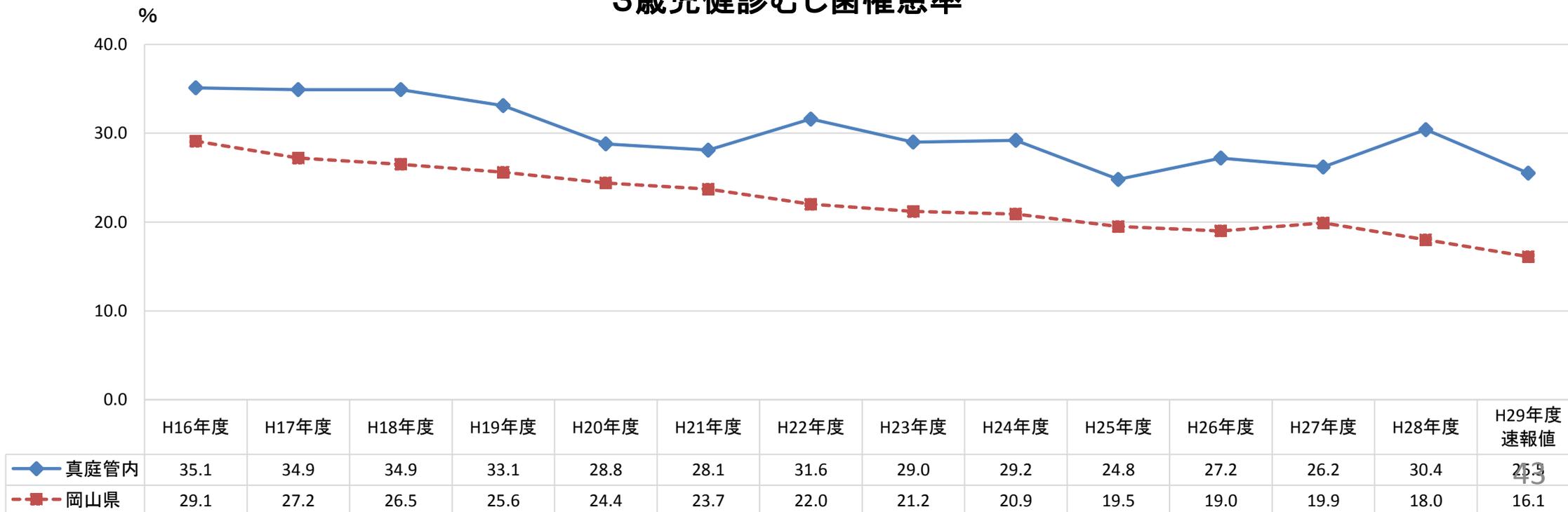


真庭保健所管内乳幼児むし歯罹患率の推移

1歳6カ月児健診むし歯罹患率



3歳児健診むし歯罹患率



良質なケア
の提供

一体感と安心感を感じられる 真庭地域 地域包括ケアシステムの構築

仕組みづくり
(環境整備)

医療と介護の連携

病気になったら…

医療

■入院治療

■日常の医療

介護が必要になったら…

介護

■在宅系サービス
■介護予防サービス

■施設・居住系サービス

具体的な取組

- 医師と多職種懇談会
- 医療講話寺小屋
- 連携ツールによる情報共有 等

具体的な取組

真庭市 ●在宅医療の推進 ●認知症に関する対応の強化 等
新庄村 ○在宅医療相談 ○退院時連携カンファレンス

具体的な取組

真庭市 ●介護の魅力伝える会 ●民生委員等との情報交換 等
新庄村 ○在宅介護相談 ○民生委員との情報連絡

通院
入院

通所

住み慣れた地域での暮らし

医療サービスの提供

介護サービスの提供

社会参加

生活支援の提供

介護予防の取組

- 認知症キャラバン・メイト
- 介護予防コーディネーター

いつまでも元気に暮らすために… 生活支援・介護予防

地域の見守り

■社会福祉協議会

具体的な取組

- 真庭市
- ふれあいいきいきサロン
 - 地域助けあい事業
 - 福祉委員活動の充実 等
- 新庄村
- 高齢者サロン
 - 配色サービス
 - 生活支援サポーター養成講座

■ボランティア等

■自治会

■老人クラブ

■サロン

予防活動

具体的な取組

- 真庭市
- 認知症サポーター養成講座
 - 認知症カフェ・傾聴ボランティア
 - げんき☆輝きエクササイズ等
- 新庄村
- 生活支援コーディネーターの配置

真庭地域在宅医療連携体制の推進

(平成29年度実績)

在宅療養等における医療の提供の推進や地域包括ケアシステムの構築のために在宅を支える在宅医療等の体制を一体的に推進できるよう支援する。

組織図

真庭圏域保健医療対策協議会及び真庭圏域地域医療構想調整会議の開催(在宅医療についても併せて協議)

- ・関係者会議(実務者会議 H29.6.8)
- ・訪問看護事業所連絡会議 1回
- ・在宅医療セミナーの開催 2回(H29.9.2, H30.3.10)
 - 第1回「在宅医療とリビングウィル」、「多職種で実践した在宅の実際」
 - 第2回「高齢社会と在宅医療」、「住み慣れた我が家で最期まで」
- ・多職種対象研修会(医師と多職種懇談会) 2回(H29.8.30, H30.3.7)
 - 第1回「最後まで美味しく安全に食べるための支援をしよう」
 - 第2回「在宅療養を中心とした多職種連携と薬の管理」
- ・薬に関するアンケート実施、集約
- ・懇談会企画会議(H29.6.5, H29.11.2)
- ・在宅医療普及啓発リーフレット検討会議 3回

※市村、医師会等との協議
真庭市医師会関係者
H29.5.31, H29.8.17, H29.8.28
医師と多職種懇談会 H29.8.30
真庭市 H29.6.12、H29.8.16

平成30年度計画

地域の医療・介護の関係団体が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供する。



医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が自分らしい暮らしを最後まで続けることができる。

真庭地域の在宅医療推進スケジュール

事業		実施機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
携の課題の抽出 在宅医療・介護連携の課題の抽出	在宅療養連携推進会議	保健所			28日 課題共有年間研修会 テーマを決定							○ 振り返りと次年度にむけて		
	在宅医療と介護の切れ目のない在宅医療連携構築推進	真庭市				25日			31日					
医療・介護関係者の研修	まにわ多職種懇談会(研修会) 1回目	保健所						19日						
	まにわ多職種懇談会(研修会) 2回目	保健所 真庭市									○			
地域住民への普及啓発	幸福な長寿社会実現講演会(南部)	保健所									○			
	幸福な長寿社会実現講演会(北部)	保健所									○			
	パンフレット「真庭地域の在宅医療」の普及	真庭市、新庄村、保健所									○			

真庭衛生課

- 1 食品衛生関係業務
(食の安全・安心の推進)
- 2 生活衛生関係業務
- 3 薬務関係業務

平成29年度衛生課関係事業報告

平成30年度衛生課関係事業計画



1 食品衛生関係業務

(食の安全・安心の推進)

○監視指導

1 対象施設数 2,141件

2 監視件数 874件

① 一般監視(通常監視)

② 重点監視(社会的影響度が高い食品取扱施設の監視)

重点監視件数 101件(125)

* ()は対象施設数



○食品等の試験検査

1 収去検査件数 244件

- ① 検体収去先 食品製造施設・調理施設・食品販売店等
- ② 検査対象 原材料・中間製品・製品・流通食品・
その他(ふきとり検査など)
- ③ 検査項目 規格(細菌・化学検査)、添加物、
残留農薬等

2 試買検査件数 42件

重金属等有害物質の汚染実態調査、アレルギー物質の検査、
かび毒(アフラトキシン)汚染実態調査、遺伝子組換え食品検査、
腸管出血性大腸菌汚染実態調査

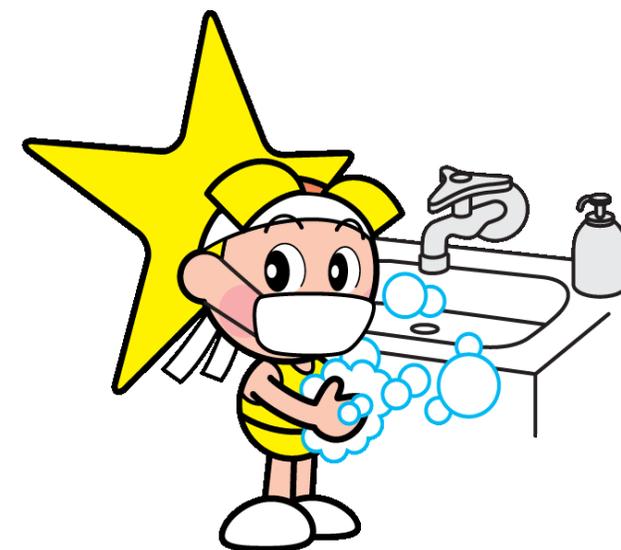
○食の安全に関する理解の促進

- ・ **食品衛生講習会** **18回** **458人**
 (内体験型衛生講習会 **8回** **134人)**
- ・ **食中毒予防の啓発**
 8月食品衛生協会と連携して広報活動
- ・ **食の安全相談窓口** **190件**



平成30年度食品衛生関係業務事業計画

- 1 食品衛生関係施設への監視指導
 - ①重点監視
 - ②一般監視
 - ③大量調理施設の一斉取締り
 - ④夏期食品・年末一斉取締り
- 2 食品等の試験検査
 - ①収去検査(残留農薬、輸入食品を含む)
 - ②試買検査
- 3 消費者、食品事業者への啓発
 - ①食品衛生講習会
 - ②食中毒予防の啓発
 - ③食の安全相談窓口の相談対応



2 生活衛生関係業務

○生活衛生営業関係監視指導業務

- ①理・美容所、クリーニング所監視指導件数 69件(227)
- ②公衆浴場監視指導件数 19件(33)
- ③旅館業監視指導件数 53件(117)

* ()は対象施設数

○レジオネラ対策

- ①浴槽水の採水検査
・公衆浴場・旅館等 16施設 37検体



○遊泳用プール対策

- ①プール水の採水検査
・検査件数 8施設 9検体

平成30年度生活衛生関係業務事業計画

- 1 レジオネラ症発生防止対策
- 2 生活衛生関係営業施設の監視指導及び自主管理の推進
- 3 建築物の衛生管理指導
- 4 遊泳用プールの衛生確保対策
- 5 水道法関係業務
- 6 温泉法関係業務

3 薬務関係業務

○薬局等監視指導

- ・薬局、医薬品販売業等の通常監視及び一斉指導監視
監視指導件数 170件（311）

○毒物劇物危害防止対策

- ・監視指導件数 46件（56）
*（ ）は対象施設数

○献血事業

- ・献血者（住所別） 1,671人
- ・献血車配車実績 25台
- ・400ml献血者（再掲） 1,451人



○麻薬・覚醒剤等薬物乱用防止対策

- ① 監視指導件数 31件(52)
- ② ケシ除去 10ヶ所 685本
- ③ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

* ()は対象施設数

【覚醒剤等薬物乱用防止 ヤング街頭キャンペーン】

- ① 日時：平成29年6月28日(水)
- ② 場所：勝山高校
- ③ 参加者：46名(高校生等約500名を対象)
薬物乱用防止指導員・行政・警察
- ④ 内容
通学途中の高校生等に啓発資材を配布し、
危険ドラッグ等薬物の乱用防止を呼びかけ



平成30年度薬務関係業務事業計画

1 医薬品等の安全確保対策

- ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく監視指導

2 毒物劇物の危害防止対策

- ・毒物劇物営業者に対する監視指導

3 献血推進事業

- ・献血者の確保対策

4 覚醒剤等薬物乱用防止事業

- ・街頭キャンペーン等各種普及啓発の実施